

手作りマスク寄贈・配布

各学年で100枚ずつ、合計300枚のマスクを手作りしました。1・2年生は女子生徒が中心となって、3年生はライフデザインコースの男子生徒が中心となって作りました。生地をマスクサイズに折りミシンをかけて、ゴム紐を通す作業を分担しながら進めました。マスクは直接肌に触れる物なので、衛生面に気をつけて、縫い目や糸の始末など見た目も丁寧に仕上げることを心がけました。



(左)こちらは、3年生の作業の様子。本校にはライフデザインコースがあり、家庭・福祉について専門的に学んでいます。



出来上がったマスクは、近隣の福祉施設、「愛幸園」さん、「ウォームハート」さん、「ありす刈和野」さんへ50枚ずつ寄贈させていただき、残り150枚は、地元商業施設「マックスバリュ」さん、「ツルハ」さん、「JA-SS」さんの買い物客の方々に無償配布しました。



マスクの、寄贈・配布をしたのは、新生徒会役員と執行部の生徒達。福祉施設には、生徒会長の本多千智くんが行ってきました。笑顔で受け取ってもらえて嬉しい!



一つ一つ
手作りしました。
西仙北高等学校



「家族のためにもう一枚ほしい」という方もいらっしゃいました。一生懸命作ったかいがあったね。

**地域の皆さん、
引き続きコロナ対策をして
健康に過ごしましょう!**

最初は恥ずかしかったけど、「ありがとう」とか「嬉しい、お疲れさま」と声をかけていただき、積極的になれました。

